

CUCM Express 7.x: 「TFTP Not Authorized」 エラーメッセージ

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Unified Communications Manager Expressで「TFTP Not Authorized」エラーメッセージをトラブルシューティングする方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Unified Communications Manager Express 7.xに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

TFTP Not Authorized ラーメッセージは、Cisco Unified Communications Manager Express への登録を試みると IP Phone 画面に表示されます。

解決方法

Cisco Unified Communications Manager Express のセキュリティ設定に誤りがあると、この問題が発生する可能性があります。

この問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. telephony-service で次のコマンドを入力します。 [cnf-file location flash:no tftp-server-credentials trustpoint tftp-server tftp-server-credentials trustpoint cme-server](#)
2. セキュリティ設定を登録する特定の ephone で、次のコマンドを入力します。 [device-security-mode encrypted cert-oper upgrade auth-mode null-string](#)
3. cti-client の下に次のコマンドを入力します。 [regenerate](#)
4. telephony-service で次のコマンドを入力します。 [no create cnf-files cnf-files の作成](#)
5. 以前に別のファイルをダウンロードした場合は、電話機から CTL ファイルを削除します。
6. IP Phone から、[settings] を選択します。
7. **# を押して電話機のロックを解除してください。
8. [消去] ソフトキーが表示されるまで [続き] を押します。
9. [erase] を選択します。

関連情報

- [Cisco Unified Communications Manager Express のコマンドリファレンス](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)